

依頼事項に対する国土交通省からの回答

(1) 総降雨量と直接流出高データの提供

利根川に限らず、地質が一樣で上流にダムがなく、流域平均雨量の妥当な推定のために流量観測点だけでなく、流域内に複数の雨量観測所（特に標高の高いところの雨量観測所）がある流域について、6～10月に観測された出水時（中小洪水から大洪水）の総降雨量と直接流出高、並びに当該流域の地形、地質、土地利用マップ（これらは例えば基本方針策定時に使用したもので可）を提供して頂きたい。流域面積が100km²以下で、急峻な山地がない場合は1か所の雨量観測所でも可とする。

→利用可能なデータ提供（添付）：3月28日

(2) 分割流域の観測流量と現行モデルでの計算流量

利根川で流量観測点がある分割流域を対象として、S33.9、S34.9、S57.8、H10.9の4洪水の観測流量と計算流量を提供頂きたい。

→利用可能なデータ提供（添付）：3月28日

(3) Common MP 上での現行モデルと関連データ

S22洪水およびS33.9、S34.9、S57.8、H10.9の再現ができるように、データも含めて、現行モデルをCommon MP上で提供頂きたい。

→検討中

(4) S33.9、S34.9、S57.8、H10.9の6～10月の時間雨量データ（無ければ日雨量）

連続時間モデルによって、洪水直前の流域水文量を算定するために、4洪水を含む6～10月の時間雨量データ（無ければ日雨量）を提供頂きたい。

→利用可能なデータ提供（添付）：3月31日